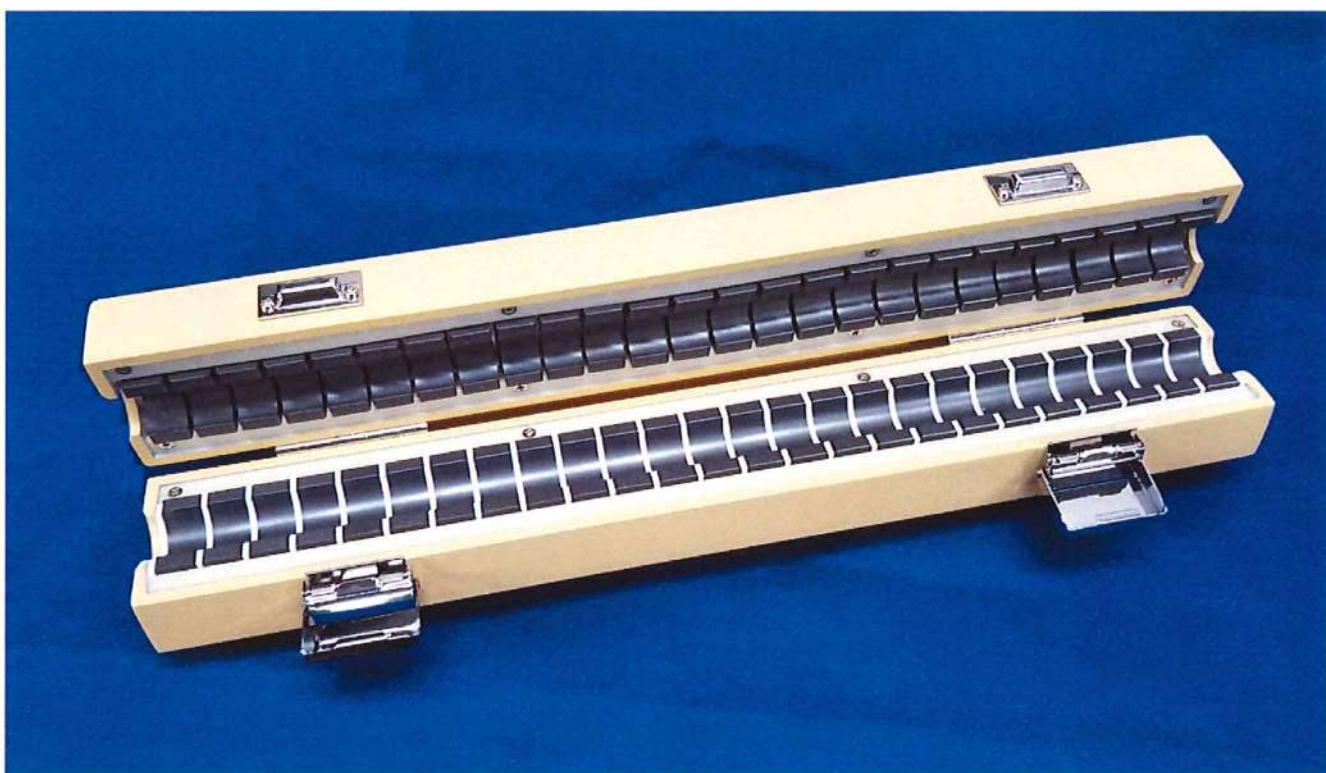


CMADクランプ ショートタイプ TKT-40



CMAD（コモンモード吸収デバイス）は、EMCのエミッション試験において、不要なコモンモード電流（ターンテーブル上の電源線もしくは通信線からの回り込み不要妨害）を抑制するために、通信ケーブルとシールドされていない電源ケーブルの両方に使用できます。これらの不要なコモンモード電流は、測定の再現性が低いため、新しいCISPR 16-1-4規格に対応したショートタイプのCMADクランプを発売します。現行規格のCISPR11：ISM機器のエミッション、CISPR14-1：家庭用機器や電動工具などのエミッション試験においては、その使用が要求されています。TKT-40はフェライトコア数を少なくした(片面34⇒25)上でCISPR16-1-4の規定を満足しております。



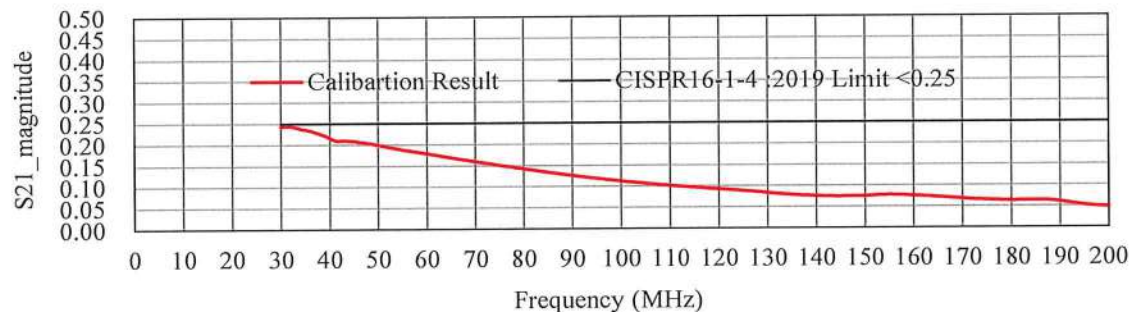
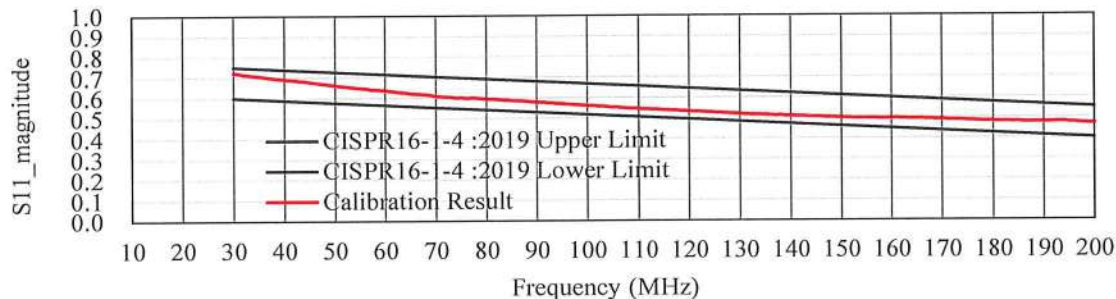
仕様

項目	TKT-40
周波数範囲	30MHz ~ 1000MHz
規格許容範囲(CISPR 16-1-4)	30MHz ~ 200MHz
出力端子の負荷インピーダンス	50Ω（併用する妨害波強度測定器の入力インピーダンス）
測定できる電源ケーブルの太さ	約20φまで(被覆を含む外径寸法)
寸法・重量	439(W)×64(H)×66(D)mm、約3kg

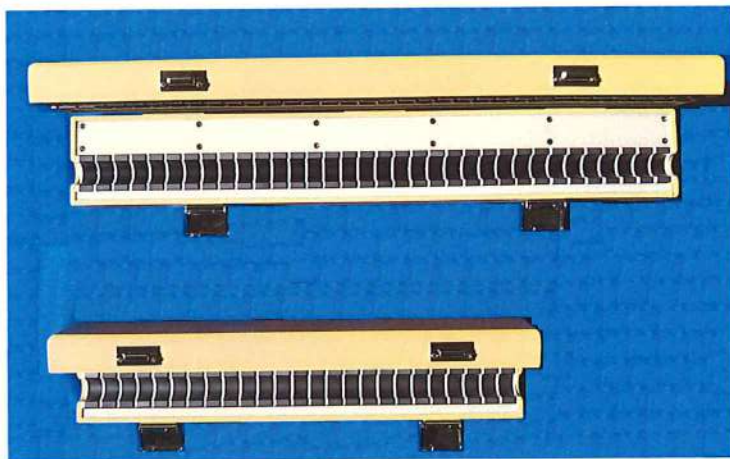
CMADクランプ° ショートタイプ TKT-40



CMADのCISPR16-1-4 Ed.4 :2019での評価結果



CMAD用クランプ(TKT-20-CM)との比較



株式会社協立テクノロジー 東京都府中市晴見町3-18-4 青山マンション101 TEL042-340-3311 <http://kyoritsutech.com>